

平成30年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

小論文

農学部 亜熱帯地域農学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えしないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きすること。

問 題

沖縄の観光業は、その自然環境や歴史的・文化的特性を活かし、多くの観光客を呼び込むことに成功している。では、沖縄の農林水産業において、地域の特性を活かし消費者にアピールするにはどのような方法が考えられるか。あなたの考えを800字以上、1200字以内で述べなさい。

平成30年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

小論文

農学部 亜熱帯地域農学科

出題の意図

琉球大学農学部は、沖縄の亜熱帯島嶼性という地理的・自然的環境及び歴史的・文化的特性を活かし、生物の生存環境と人間の共生を目指すことを教育理念に掲げている。その中で、農学部亜熱帯地域農学科は、(1) 国際的な視点で地域農林畜産業の振興に貢献したい人、(2) 地域生物資源の循環システムに基づく持続的農業生産に取り組みたい人並びに(3) 農業と地域社会との共生の仕組みを考えたい人、をアドミッションポリシーに掲げている。

沖縄県において、地域資源を活かして入域者数を右肩あがりに伸ばしている観光業に対し、農林水産業は、亜熱帯島嶼という地理的・自然的環境や歴史的・文化的特性を活かした消費者へのアピールが十分に浸透しているとは言い難い。そこで上記のような問題を課し、農林水産業における沖縄の地域性の活用について、志願者がどのような意識や知識を持っているか総合的に評価する。